

徳島市では一昨年、景観法の規定に基づき「徳島市景観計画」及び「徳島市景観まちづくり条例」を制定し、市民と協働で取り組む景観まちづくりを進めています。もとより水と緑に恵まれた本市で、さらに良好な景観をかたちづくる上で大きなウエイトを占めるのが建築物です。周辺景観と調和し、まちの個性を演出する建築物とはどのようなものか？ 京都大学大学院教授 門内輝行氏を迎え、実例やシュミレーションを交えながら、ご講演いただきます。

個性と景観 まちの個性を演出する 建築物とは？



主催 (公社)徳島県建築士会、徳島市
共催 (一社)徳島県建築士事務所協会
(一社)日本建築学会四国支部徳島支所
(公社)日本建築家協会四国支部徳島地域会

11/7 sat 13:30-16:30

※悪天候等で中止する場合は、当日9時に徳島県建築士会のホームページでお知らせします。

徳島県建設センター6F

〒770-0931 徳島市富田浜2丁目10

駐車場に限りがありますので、お車でのご来場はお控えください。

建築士法第22条の4第5項に基づく研修事業
CPD単位認定プログラム 3単位

定員
先着**100名**

お問い合わせ | 公益社団法人 徳島県建築士会事務局
TEL.088-653-7570

- 13:00 受付
- 13:30 講演
- 15:00 休憩
- 15:10 パネルディスカッション

[パネリスト]
(公社)徳島県建築士会 副会長
矢部 洋二郎氏
(一社)徳島青年会議所委員長
近藤 洋祐氏
徳島スdachボーイズ
長谷川 友紀氏
特定非営利活動法人マチソラ
横山 篤志氏
(公社)徳島県建築士会 青年委員会
後藤 和典氏

- 16:10 質疑応答
- 16:30 閉会



[講師紹介]

京都大学大学院教授
博士(工学)、一級建築士
門内 輝行氏
Monnai Teruyuki
岡山県出身

建築・都市記号論、設計方法論を中心に、人間と環境との関係を解説し、デザインする方法論の研究に従事。主な著書に、『設計方法Ⅳ・Ⅴ』(彰国社)、『人間-環境系のデザイン』(彰国社)、『記号としての芸術』(勁草書房)、『建築・都市計画のための空間計画学』(井上書院)、『もうひとつのデザイナー-その方法論を生命に学ぶ-』(共立出版)、『景観まちづくり講座(講義)テキスト』(日本建築士会連合会)など。日本建築学会理事(近畿支部長)、京都市美観風致審議会会長、京都府景観審議会委員(会長代理)などを務めている。1998年日本建築学会賞(論文)、2013年日本都市計画学会関西支部 2012年度関西まちづくり賞、2015年第9回キッズデザイン賞「優秀賞 経済産業大臣賞」を受賞。



模型を用いた景観まちづくりワークショップ

参加申し込み用紙

応募締め切り **11/4(水)**

セミナーに参加希望の方は、この用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する目的のみに使用し、他の目的には使用しません。

公益社団法人 徳島県建築士会事務局

FAX.088-624-1710

お名前

住所 又は 所属

TEL

E-mail